



7月 園だより

あおぞら保育所 2026年7月3日



梅雨に入り、雨雲が広がる天気が続いています。先月は、豪雨のため白山方面から鉄砲水が発生したことを想定して、水害の避難訓練を行いました。保育所内放送を聞いて、全園児が保育室から2階の交流室に集まりますが、1階に未満児がいるので速やかに階段を上がって移動するのが大移動になります。特に0歳児の職員は、他のクラスの職員も応援に行きますが、交流室から一番遠い部屋なので、背中におんぶ、前に抱っこをして階段を上がり、交流室まで移動することになります。

「もしも!!」を想定した訓練は、子ども達の命を預かる施設として欠かせないことです。6月末から登降所の際のルールを変えて、保護者の皆さまにもご不便をかけていますが、保育所が落ち着くまで今しばらくのご協力をお願いいたします。

【プールあそびについて】

安全対策として9日から予定していましたプールあそびは、未満児・以上児共に当面の間、服を着ての水あそびとさせていただきます。

～身の回りの衛生管理について～

★ 水筒のパッキンなどは菌が繁殖しやすいため、毎日丁寧な洗浄と消毒を行ない清潔を保ちましょう。



★ 爪はこまめに切りましょう。また、髪の毛が長いお子さんは結んで登所してください。

行事予定

7月

7日(火) セタ・誕生会

10日(金) リトミック(以上児)

22日(水) 社会を明るくする運動(ぞう組)
<若松市民会館小ホール>

25日(土) おまつりごっこ
<1部> 9:30~10:30(ぶどう)
<2部> 11:00~12:00(りんご)

・ 31日(金) 交通安全教室(以上児)

● 体操教室 14日(火)

8月

1日(土) おかえりなさいパーティー
(卒園児招待)

3日(月) 子ども虫歯予防教室
(4・5歳児)

21日(金) 22日(土) お泊まり保育
(おひさまのいえ ぞう組)

● 体操教室 18日(火)・25日(火)

～流行しやすい感染症～

- 流行性角結膜炎(はやり目)…ウイルス感染による目やに・目の充血
- 手足口病…口の中や手足に水疱を伴う発疹・発熱
- ヘルパンギーナ…発熱・のどに痛みや発疹・水疱
- マイコプラズマ感染症…発熱や倦怠感、頭痛、咳。咳は遅れて出ることもある。
- RSウイルス…鼻汁、咽頭熱で始まる。0歳児では重症化するリスクもある。

※医師の判断で、登所出来る時期と状況を確認してください。



～かくれ脱水とは?～

★ 子どもは体温調節が未熟で脱水を起こしやすく、のどの渇きにくいエアコン使用時など静かに進行します。

【脱水症との違い】	(隠れ脱水)	(脱水症)
・ 症状の分かりやすさ	ほとんどない	頭痛、倦怠感、吐き気など
・ 本人の自覚	なし、あいまい	自覚しやすい
・ 周囲の気づき	難しい(見た目は元気な事も)	比較的気づきやすい
・ 対応の優先度	早めの予防と観察が重要	状況によっては医療対応が必要

★ 子どもが隠れ脱水になりやすい理由 ★

- ・ 体の水分量が多く、失いやすい
- ・ 体温調節機能が未熟
- ・ のどの渇きを訴えにくい



【かくれ脱水のサイン】

- ・ 唇が乾いてかさついている
- ・ 食欲が落ちている
- ・ 口の中がネバネバしている
- ・ 微熱がある、顔が赤い
- ・ なんとなく元気がない、ぼーっとしている
- ・ 皮膚にハリがない(手の甲をつまんで戻りが遅い)
- ・ 尿の回数が少ない、色が濃い

【予防と対処法】

※のどが渇いたと感じる前に、脱水がすでに始まっていることがあるので日常の中でこまめに水分補給を行う習慣作りが大切です。

自力で水分を取れないときや応答がおかしい時はためらわずに救急車を呼びましょう!

職員のキャリアアップ研修

- 10日(金) 救命救急講習
- 13日(月) 保幼小連携接続研修
- 16日(木)、17日(金) 九州保育三団体研究大会(宮崎)
- 28日(火) 階層別研修Ⅱ
- 29日(水) 給食献立伝達研修
- 31日(金) 地域職員勉強会(若松ひまわり学園)

7月に大石先生・松尾先生が産休に入ります。